

## 学生からのメッセージ(健康・スポーツコース)

健康・スポーツコースに在学する学生に、所属コースの入学理由や授業の様子など、以下の5つの質問しました。

Q1.健康・スポーツコースを決めたキッカケは？

Q2.健康・スポーツコースに入って良かったことは？

Q3.健康・スポーツコースでの授業の様子を教えてください。

Q4.これからの進路・将来の夢は何ですか？

Q5.これから健康スポーツコースを志す受験生にメッセージを下さい。

Y.O.さん (男子学生、2011年度入学、静岡県立浜松商業高等学校)	
Q1	健康・スポーツコースを決めたきっかけは、自分自身が運動をやっているので、「スポーツを地域にどのように活かせるのか」、さらに、「スポーツを趣味や部活だけでなく、地域を活性化させるには、どうしたらよいのか」ということに興味を持ち、これらの疑問に答えてくれるコースであると思ったからです。
Q2	健康・スポーツコースに入学して良かったと思うことは、周りがほとんどスポーツをやっていた人、もしくは、現在やっている人なので、スポーツの話で盛り上げられること、さらに、スポーツ大会などのイベントを実施するので、健康・スポーツコースの皆と仲良くなれるということです。
Q3	健康・スポーツコースの授業の様子としては、自分が印象に残っているものでは、「運動生理学」があります。運動生理学では、どのようなトレーニングが効果的なのか、痩せるのに最も適した運動強度などを授業内で学ぶことが出来ました。また、筋肉の動きを測定機器を使用して見たりもしました。非常に楽しい授業でした。
Q4	これからの進路として自分自身が考えているのは、地元で就職を考えています。スポーツをやっていたことで生きることはいくらもあるので、その経験を就職などに活かしていけたらいいと考えています。
Q5	健康・スポーツコースは、将来的にスポーツに携わりたいと思う人だけでなく、体のことをもっと知りたいという人や地域でのスポーツ活動に興味のある人にもオススメのコースです。健康・スポーツコースに入学して、失敗したと思うことは絶対に無いです。是非、健康・スポーツコースを目指して頑張ってください。
M.H.さん (女子学生、2011年度入学、愛知県立美和高等学校)	
Q1	昔から体を動かすことが好きで、スポーツについてもっと学びたいと思っていました。志望校を

	調べる中で、「健康やスポーツ」を学べる大学は多数ありましたが、その中でも愛知大学は他の大学にはない「地域」という視点から健康やスポーツについて考えるというユニークな大学だと思いました。さらに、これからの時代、「地域」というキーワードは必要なことだと思い、地域という観点から健康やスポーツについて学びたいと思ったから受験しました。
Q2	「スポーツ心理学」や、「健康行動論」など、自分が行っているスポーツに直結する内容を授業で学ぶことができるので、とにかくスポーツをしている人は、授業で学んだことがすぐに活かせるので、もっとスポーツが好きになれると思います。また、健康・スポーツコース内でのスポーツ大会が開かれ、男女問わず、健康・スポーツコースの皆と仲良くなれることだと思います。
Q3	「健康行動論」では、少人数で行われたので、教員と学生との距離が短く、質問が気兼ねなく出来ました。また、ストレスに関する実験や普段見ることができない映像など、大学ならではの授業が行われます。
Q4	まだ決まっていませんが、スポーツ心理学を活かしたスポーツ指導や、障害者スポーツ指導を行ってみたいと思っています。
Q5	高校のとき、地域政策学部にかかる確率は半分もありませんでした。しかし、最後まで諦めず、「絶対ここで学びたい！」と強く思って受験に挑んだ結果、合格することが出来ました。今では、この地域政策学部、そして健康・スポーツコースに入学出来て、心から大変良かったと思っています。受験生の皆さんも、来年、愛知大学地域政策学部で学んでいる姿を想像しながら、受験勉強に頑張って取り組んで下さい！
K.S.さん（男子学生、2011年度入学、愛知県立豊田南高等学校）	
Q1	自分が健康・スポーツコースを選んだ理由は、自分はスポーツが好きであり、スポーツをする人をサポートできるような人になりたいと思ったからです。それに自分は勉強がとても嫌いなので、「スポーツ」や「健康」といった自分の興味を持っていることを勉強する方がまだ頑張れる気がしたので、この健康・スポーツコースを選びました。
Q2	「高齢化社会におけるスポーツ」や、「スポーツマネジメント」、「スポーツ心理学」、「運動生理学」といったような、スポーツに関わる幅広い知識を得ることが出来たことです。また、自分は体育会（テニス部）に所属しているため、この健康・スポーツコースで学んだ知識は自分のやっているスポーツに役立たせることが出来たことです。なにより、楽しく講義を受講できていることも挙げられます。
Q3	授業の様子は、とても和やかで賑やかな印象です。健康・スポーツコースは50人程度のコースであり、みんな取る授業が一緒だったりするので、学年が上がれば上がるほど友達が増えて行きま

	す。また、授業内容も「運動生理学」や「健康行動論」「少子高齢社会論」といったような自分たちに身近な話題が多かったりするので、講義を受けていても退屈しないし、将来に役立ちそうです。
Q4	公務員、もしくはスポーツ企業に就職したいと思っています。公務員になりたい理由としては、休日にスポーツのボランティアを考えているからです。スポーツ企業に就職したいと考える理由としては、やはり自分はスポーツが好きだということ、そしてスポーツをする人のサポートができる職業だと思ったからです。
Q5	子供が外で遊ぶということが少なくなっている現代において、子供たちにどのようにスポーツの楽しさを伝え、スポーツに触れる機会を与えるかが大事になってきていると思います。この地域政策学部の健康・スポーツコースで学ぶことは、これからの社会に必要なものだと思います。スポーツに興味のある人・好きな人は是非とも入るべきだと思います。
S.I.さん（男子学生、2011年度入学、岐阜聖徳学園大学附属高校）	
Q1	私は、高校で野球部に所属していました。現在は、大学で硬式野球部に所属しています。高校の頃、どうしたら効率よくボールが投げられるかという疑問が浮かんできました。その疑問の解決になるような講義が、健康・スポーツコースなら学べるかもしれないと思いました。そういった疑問を持ったことが、健康・スポーツコースを選ぶきっかけになりました（現在、私の疑問を解決する糸口について、ゼミナールで勉強しています）。その他の理由としては、もともとスポーツが好きで、スポーツに関する講義を受講したいと思ったことも挙げられます。
Q2	自分の学びたいことや興味のある講義が多くあることです。また、地域政策学部の他のコースと違って、スポーツをメインとしていることから、スポーツ大会などの楽しいイベントがあることです。体を動かし、健康・スポーツコースの仲間と楽しい学生生活を送れることが健康・スポーツコースに入って良かったと思います。
Q3	健康・スポーツコースで展開されている講義の多くは、教員からの一方的な講義だけではなく、学生と教員が互いに意見を述べ合いながら講義が進められています。特に楽というわけではないが、講義自体は非常に和やかな様子です。例えば、スポーツ心理学の授業はグループに分かれて、自分たちが被験者となって実験を行います。その実験の結果をグループごとに考察し、各グループが発表を行います。発表の中には、笑いを誘うものもあり、楽しく講義が行われています。
Q4	これからの進路は、スポーツ関係の職業に就きたいと考えています。まだ、漠然としか考えていませんが将来的には、トレーナーになりたいと考えています。
Q5	健康スポーツコースの教員や学生は、優しくて気軽に話しかけやすい雰囲気です。特に部活動に

	入っている学生は、部活動の先輩が多くいるので、どのような授業を履修したら良いのか等のアドバイスがもらえると思います。大学や講義の雰囲気も非常に良いので、健康・スポーツコースをオススメします。
M. U.さん（男子学生、2011年度入学、愛知県立西尾東高等学校）	
Q1	スポーツを小さい頃から続けていて、もともと体を動かすことが好きだったということもあります。そのスポーツと地域の関わりについて今まで考えたことがなく、興味をもったためです。また、地域との関係だけでなく、いろいろな視点（心理学・生理学など）からスポーツが与える影響を考えられることが面白そうだなと感じたからです。スポーツ系の資格が取れるのも魅力の一つでした。
Q2	健康・スポーツコースの学生は、運動をやっている人が多いので、元気な人たちばかりです。そのためなのか、自然と会話が弾み、誰とでもすぐに打ち解ける雰囲気があることです。また、先生方は、気さくで学生思いの方が多く、先生とも話しやすい雰囲気があることが非常に良いことだと感じています。スポーツ大会など、健康・スポーツコース特有の行事もあったり、楽しみがあるので入学して良かったです。とにかく、友達がすぐにたくさんできました。
Q3	「スポーツ心理学」という授業では、5・6人のグループに分かれて、自分たちで様々な実験を行います。グループ内で仮説・結果・考察について、実験結果だけでなく、自分のスポーツ経験を元にしっかり話し合い、発表します。グループによって結果が異なったりしますが、その場合は、クラス全体で意見を出し合い、なぜそのようになったか考えます。いろいろな意見が飛び交うので、とても有意義な授業です。
Q4	健康・スポーツコースで学んだことが生かせる職に就きたいと思っています。健康・スポーツコースで学ぶことは、自分自身の心身のことや指導する立場での考え方なども学習します。将来の夢として、自分が何歳になっても運動が好きで、何かスポーツを続けていて、心身健康であり、子どもにスポーツを教えてあげられる人間になりたいと思っています。
Q5	健康・スポーツコースは、スポーツを様々な角度から考え、学ぶことができるコースです。スポーツが好きで、また、スポーツと地域の関係について学びたい人には、大変興味が湧く授業ばかりだと思います。他の学部・コースでは学べないことが、健康・スポーツコースには沢山あります。健康・スポーツコースの先生方も親しみやすい方ばかりです。絶対楽しいので、興味のある人は、是非、健康・スポーツコースに入学して下さい。
R. T.さん（男子学生、2011年度入学、愛知県立松蔭高等学校）	
Q1	スポーツを通して体を動かすことが好きなので、「これしかない。」と思って受験しました。

	自分以外にもスポーツをやっていた人が多くいると思い、そのような人と仲良くなれたらいいなと考えました。また、将来的には「スポーツ関係の仕事に就けたらいいな」と考えていたので、健康・スポーツコースに決めました。
Q2	やはり、スポーツをしている友達が多く、自分が経験して来なかった他の競技から刺激をもらうことが多いです。競技は異なるものの、志す部分は共通するので励みになります。自分は硬式野球部に所属していますが、同じ野球部の仲間も健康・スポーツコースに所属しているため、大学の講義で助け合ったりできるところが良かったです。
Q3	スポーツ社会学やスポーツ経営学をはじめ、スポーツ指導論、スポーツ心理学等、学生に質問を投げかけ、時には指名されるなど、教員と学生の「心の距離」が近いのが特徴だと思います。
Q4	進路については、まだわかりません。12月から始まる就職活動に乗り遅れないようにしたいです。これから就職活動を通して、様々な企業を見て勉強して、社会に貢献したいです。夢は、家族を持つことです。
Q5	健康・スポーツコースを受験する皆さんですから、きっとスポーツが好きな人が多いと思います。大学に入って部活・サークルに入り、思う存分スポーツに打ち込んで下さい。そして、大学ではまた新たな出会いがあります。その出会いを大切にして下さい。僕の執筆を通して一人でも多くの方が「健康・スポーツコースに入りたいな。」と思ってくれたら、本当にうれしいです。受験生のみんな頑張って下さい。
M.I.さん（女子学生、2011年度入学、愛知県立豊明高等学校）	
Q1	高校までは競技としてスポーツをしてきました。大学ではそれ以外のスポーツとの関わり方を学びたいと思ったからです。
Q2	他のコースにない団結感がある事です。
Q3	スポーツ心理学では、どのような状態が休息できているかを調べました。バレーボールをする人、椅子に座っている人など、実際に自分たちで様々な方法を実験しました。
Q4	今後、どのようにスポーツと関わっていくかを考えています。
Q5	健康スポーツコースは先生方もスポーツが好きです。一緒に大学生活を楽しみましょう！
K.M.さん（女子学生、2011年度入学）	

Q1	運動することが大好きでスポーツに関わる事について深く学びたいと感じたから。
Q2	スポーツに関連する分野の授業が幅広くあるため、自分の学びたいことがしっかり学べる環境が整っている。
Q3	他の学部やコースに比べ少人数での授業なので、先生が一人一人にしっかり指導してくれます。
Q4	2020年東京五輪に何らかの形で関われる仕事につきたいです。
Q5	スポーツが好きでスポーツを幅広く学びたいという方にとってもおすすめのコースです。学生はみんな活発でとても楽しい雰囲気がただよっています。

K. S.さん（男子学生、2011年度入学、愛知県立碧南高等学校）

Q1	大学に入ったら部活動に取り組もうと考えていたので、それなら勉強も部活動に生かせるコースにすれば文武ともに充実するし、自分自身も健康やスポーツの授業にも興味があったので迷わずこの健康・スポーツコースを選ぼうと思いました。
Q2	自分が思っていた以上に様々な分野があり、見識が広がったことが、このコースに入って一番良かったことです。例えば、健康・スポーツコースと一概に言っても、スポーツ心理学、スポーツマネジメント、健康行動論やジュニアスポーツ指導等の色々な視点から健康やスポーツについて考えるので大変興味深かったです。また、スポーツ系の資格（初級障害者指導員など）を取得出来たことも健康・スポーツコースに入学して良かったと思いました。
Q3	健康・スポーツコースでは、ただ座って授業を聞くだけでなく、実際に体育館などに行き、体を動かしながら行う実習や測定機器を使って筋肉の動きを測定したりと、高校までの授業とは違った方法で授業を行うことも多くあります。授業内容も日常生活で活用できるような内容から専門的な指導者や経営のような内容もあります。
Q4	大学卒業後、海上自衛隊に入隊しようと考えています。入隊後もこの健康・スポーツコースで学んだ健康科学や運動メカニズム、スポーツ心理学等の知識を生かしていこうと考えています。これらの知識を扱う学部は少ないと思うので、是非、活用していきたいです。
Q5	健康・スポーツコースでは、日常生活で活用できるような内容から専門的な知識まで幅広い授業が展開されているので、今後の自分の人生の糧になると思います。特にスポーツに携わっていこうと思っている人にとっては、必ず良い経験になるので、是非、入学して欲しいと思います。また、スポーツとは無縁の職業に就こうとしている人にも日常生活で役立つ知識も多いので、この健康・スポーツコースに入学しても大丈夫です。取得できるスポーツ系の資格もそろっており、

	とても興味深い学部だと思います。受験を考えている受験生の皆さんの合格を応援しています。
T.M.さん（男子学生、2011年度入学、愛知県立国府高等学校）	
Q1	高校の時から大学で学びたいことが、「スポーツや健康に関わることを学びたい」、「高齢社会の進行に伴う健康問題について学びたい」、「社会全体の運動不足の改善方法について学びたい」でした。今後、スポーツや健康関連企業が成長すると思い、企業からこれらを学んだ学生の需要が増えると思って、健康・スポーツコースに決めました。
Q2	スポーツや健康といったことを学べていることが、非常に良かったと思います。さらに、地域政策学部ということで、スポーツや健康を行政との関連から学ぶこともでき、より自分の学びたいことが学べるという点も良かったことです。入学して、本当に良かったと思いました。
Q3	授業の内容として、地域政策学部ということもあり、「健康・スポーツ政策論」において、スポーツや健康に対する政策を学ぶことが出来ます。健康・スポーツコースの授業の中には、学生が主体的に意見だったり、話し合いの場面が設けられていて、学生は積極的な感じで授業を受けています。
Q4	入学当初は、スポーツに携わるような職業につけたらいいなということを漠然に思っていた。しかし、学生生活を送る中で、様々なことにチャレンジするにつれて、スポーツ以外の職業にも興味湧いています。実際のところは、まだ模索中です。
Q5	地域政策学部の健康・スポーツコースは、非常に楽しいコースでもあるし、健康に関する行政の政策について詳しく学びたい人にとって、とても良い学習環境だと思います。健康・スポーツコースでの学生生活の中で、とてもいい経験を積むことができると思いますよ。
Y.A.さん（女子学生、2011年度入学、愛知県立安城高等学校）	
Q1	自分の好きなスポーツで何ができるのか知りたかった。一生涯スポーツに何らかの形でかかわっていきたくったから。
Q2	積極的になったこと（自分から何かを始めてみようと思うようになった）。個性豊かな健スポのメンバーに出会え色々な刺激をもらい、自分も負けてられないと思えたこと。フェニックスでインターンができた。
Q3	一人一人が自分の好きなスポーツの授業に対し積極的に授業を受けている。
Q4	スポーツチームのフロント職員として働きたい、2020年の東京五輪に携わりたい。

Q5	スポーツ、運動が得意、不得意ではなく“好きだ!!”という気持ちがこのコースでの勉強の核でありモチベーションです。ぜひ個性豊かな仲間や先生たちと一緒に学んでいきましょう。
Y.O.さん（男子学生、2011年度入学、岐阜県立関高等学校）	
Q1	スポーツが好きで、将来スポーツに携わった職に就きたいと思ったから。
Q2	授業やゼミを通して、改めてスポーツが人に感動を与えることができる素晴らしいものだと知ることができたこと。
Q3	少しでも多くのことを学ぼうという姿勢がみられ、楽しい雰囲気です。
Q4	スポーツメーカー
Q5	スポーツの素晴らしさを知り、さらにスポーツが好きになるのが健康スポーツコースだと思います。ぜひ頑張ってください。
K.Y.さん（男子学生、2011年度入学、愛知県立津島高等学校）	
Q1	スポーツ選手としてではなく、スポーツに携わる仕事とはどのようなものがあるか知りたいと思い、また、大好きなスポーツを職業として行きたいと思ったからです。
Q2	運動する時の人間の動き方、スポーツクラブなどの経営、スポーツ場面における人間の心の動き、地域とスポーツの関わりなど、スポーツに関連した自分の関心が湧くような授業が多くあることです。また、自分が考えていたスポーツに関わる仕事が多数あることを知ることが出来たことも入学して良かったことの1つです。
Q3	運動生理学では、普段の人間の動きやスポーツをしている時の動きを学び、人間の動きの弱点などを学ぶことが出来ました。また、健康行動論では、身体活動量を測定する機器を身に付けて生活するなど、高校までの授業では体験できないような経験をすることが出来ました。
Q4	ゼミナールで「食欲と身体疲労の関係」について調べる中で、「食」という観点からスポーツを考えることに興味を持ち、食品関係の仕事に就きたいと思っています。
Q5	体を動かすことが好きな人は勿論のこと、スポーツ観戦が好きな人、地域をスポーツで盛り上げてみたいと思っている人にオススメのコースです。スポーツを様々な角度から考え、自分の考えているスポーツとの違いを発見し、スポーツに関わる仕事をしたい人にもオススメです。

S.H.さん（男子学生、2011年度入学、愛知県立鶴城丘高等学校）	
Q1	もともとスポーツが好きで、興味があり自分のやりたいことを大学でさらに広げて行こうと思ったからです。
Q2	スポーツについて、さらに知識を深めることが出来たことです。さらに、スポーツだけでなく、スポーツと地域をどのように繋げて役立てていくか、あるいは、スポーツに関連する様々な取り組みを知ることが出来たことです。
Q3	健康・スポーツコースの授業は、どの授業においても、顔見知りの学生が多いので、すぐに友達が増え、さらに、とても良い雰囲気で行われています。また、スポーツ心理学の授業では、実際に自分たちで実験を行い、実験を通して、様々なスポーツに関する心理について学習することが出来ます。
Q4	スポーツに関わる仕事をしたいとは考えていません。スポーツ関連の職業は、選択肢の一つですが、人とのコミュニケーションを特に必要とする職業に就きたいと考えています。
Q5	スポーツが好きであれば、健康・スポーツコースはピッタリです。自分の好きなことが学べて、それに関する知識やそれ以外の関連する色々なことも学べるので、自己研鑽の場としてオススメです。